

令和6年度 花乃井中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、学校が各調査の結果や各調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、各調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにし、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 「全国学力・学習状況調査」の調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2-1 「中学生チャレンジテスト」の調査の目的

- (1) 大阪府教育委員会が、府内における生徒の学力を把握・分析することにより、大阪の生徒課題の改善に向けた教育施策及び教育の成果と課題を検証し、その改善を図る。加えて、調査結果を活用し、大阪府公立高等学校入学者選抜における評定の公平性の担保に資する資料を作成し、市町村教育委員会及び学校に提供する。
- (2) 市町村教育委員会や学校が、府内全体の状況との関係において、生徒の課題改善に向けた教育施策及び教育の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、学力向上のためのPDCAサイクルを確立する。
- (3) 学校が、生徒の学力を把握し、生徒への教育指導の改善を図る。
- (4) 生徒一人ひとりが、自らの学習到達状況を正しく理解することにより、自らの学力に目標を持ち、また、その向上への意欲を高める。

2-2 「大阪市版チャレンジテストplus」の調査の目的

- (1) 生徒及び保護者が、学習理解度及び学習状況等を知り、目標をもって主体的に学習に取り組めるようにする。
- (2) 学校が生徒一人ひとりの学力を的確に把握し、学習指導の改善及び進路指導に活用する。
- (3) 学びの連続性を確立する観点から、客観的・経年的なデータを把握、分析し、効果的な指導方法や課題を「見える化」し、その改善に役立てる。

3 「大阪市英語力調査（GTEC）」の調査の目的

- (1) グローバル社会において活躍し貢献できる人材の育成をめざし、生徒の英語力の充実・向上を図るため、本市教育振興基本計画に基づき、生徒に求められる英語力や学習の習熟過程等を把握・検証する。
- (2) 生徒が自らの英語力を的確に把握するとともに、生徒の英語力の実態を分析することにより、各学校における学習指導の充実や改善、工夫に役立てる。

4 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の調査の目的

- (1) 子供の体力・運動能力等の状況に鑑み、国が全国的な子供の体力・運動能力の状況を把握・分析することにより、子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、各国公私立学校が全国的な状況との関係において自らの子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子供の体力・運動能力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各国公私立学校が各児童生徒の体力・運動能力や運動習慣、生活習慣、食習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

令和6年度 花乃井中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

1 全国学力・学習状況調査

学年		生徒数 (人)	平均正答率(%)		平均無解答率(%)	
実施月日			国語	数学	国語	数学
3 年	学校	162	58	57	3.4	8.7
	大阪市	—	56	51	4.1	12.5
4月18日	全国	—	58.1	52.5	3.9	11.3

2 中学生チャレンジテスト

学年		生徒数 (人)	平均点(点)					平均無解答率(%)				
実施月日			国語	社会※	数学	理科※	英語	国語	社会※	数学	理科※	英語
3 年	学校	175	66.6	51.3	55.2	55.8	59.9	3.9	4.5	11.0	3.3	3.9
	大阪市	—	65.4	50.2	48.8	52.1	54.0	4.9	4.7	14.3	4.1	6.5
	大阪府	—	65.2	50.4	49.1	52.3	53.6	5.3	5.0	14.8	4.4	6.9
2 年	学校	173	73.3	58.9	67.7	52.4	61.5	5.0	2.2	4.2	4.0	5.3
	大阪市	—	66.1	49.9	51.4	47.0	54.6	8.4	4.6	8.2	5.7	7.0
	大阪府	—	65.5	49.5	50.7	45.9	54.0	9.3	5.2	9.5	6.6	7.9
1 年	学校	158	60.0	57.1	51.5	53.0	64.6	8.2	3.9	5.8	3.6	4.1
	大阪市	—	59.0	53.7	50.5	55.6	62.1	8.3	5.5	7.4	3.8	4.9
	大阪府	—	58.5	—	49.8	—	61.5	9.4	—	8.8	—	5.8

※ 1年生の社会・理科については、「大阪市版チャレンジテストplus」として実施

※ 1年生の理科は化学的領域を選択

※ 2年生の社会はA問題を選択 2年生の理科はA問題を選択

※ 3年生の理科はC問題を選択

3 大阪市英語力調査 (GTEC)

学年		生徒数 (人)	読むこと 【リーディング】	聞くこと 【リスニング】	書くこと 【ライティング】	話すこと 【スピーキング】
実施月日			(スコア)	(スコア)	(スコア)	(スコア)
3 年	学校	161	123.4	117.0	171.7	118.0
10月24日	大阪市	—	105.7	104.6	149.6	102.1

4 全国体力・運動能力、運動習慣等調査

学年	生徒数 (人)	握力	上体 起こし	長座 体前屈	反復 横とび	20m シャトル ラン	持久走 男子1500m 女子1000m	50m走	立ち 幅とび	ハンドボール 投げ	体力 合計点
	164	(kg)	(数)	(cm)	(点)	(回)	(秒)	(秒)	(cm)	(m)	(点)
2 年 男 子	学校	27.41	23.77	37.99	45.88	84.35	-	7.93	201.90	18.38	38.95
	大阪市	28.38	26.42	42.74	51.50	79.76	422.62	8.08	194.64	19.84	41.10
	全 国	28.95	25.94	44.47	51.51	78.98	410.69	7.99	197.18	20.57	41.86
2 年 女 子	学校	21.71	21.19	44.33	40.88	50.23	-	9.19	161.93	10.38	43.27
	大阪市	22.99	22.21	45.64	45.86	52.98	337.57	9.01	167.01	12.04	47.51
	全 国	23.18	21.56	46.47	45.65	50.67	309.02	8.96	166.32	12.40	47.37

令和6年度 花乃井中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

調査結果から

【成果と課題】

○全国学力・学習状況調査

平均正答率の全国との比較では、国語が全国とほぼ同値、数学は上回った。平均無回答率は、2教科とも全国を下回った。
学力層に着目した分析では、学力に課題のある生徒(区分Ⅳ)の割合が、国語17.4%(全国18.9%)、数学14.8%(全国20.3%)であった。

〈国語〉

「話すこと・書くこと」の領域の平均正答率が全国を下回った(57.1% 全国58.8%)。

「我が国の言語文化に関する事項(行書の特徴)」の領域の平均正答率が全国を下回った(71.4% 全国75.6%)。

〈数学〉

「関数」の領域の平均正答率が全国を下回った(58.5% 全国60.7%)。

他の領域(数と式、図形、データの活用)では、平均正答率が7ポイント前後全国を上回った。

〈生徒質問紙〉

生徒の自主性、自己肯定感にかかわる質問で、最も肯定的な回答(当てはまる等)をした生徒の割合が、大阪市、全国を下回る項目がある。

○中学生チャレンジテスト(3年生)

平均正答率は、5教科とも大阪府を上回り、平均無回答率は、5教科とも大阪府を下回った。学習指導要領の領域(内容)や評価の観点、問題形式別の平均点は、概ね大阪府を上回った。問題別の正答率の比較では、大阪府を5%以上下回ったものが12問(国語:3、社会7、数学1、理科1)、5%以上上回ったものが55問(国語:2、社会7、数学21、理科7、英語18)であった。

○中学生チャレンジテスト(1年生、2年生)中学生チャレンジテストplus(1年生)

平均正答率は、概ね大阪府(市)を上回った。平均無回答率は、すべて大阪府(市)を下回った。

○大阪市英語力調査(GTEC)

CEFR A1レベル相当以上の中学3年生の割合は、74.38%でした(大阪市平均57.5%)

○全国体力・運動能力、運動習慣等調査(2年生)

男子が4種目、女子が6種目と体力合計点で前年を上回った。体力合計点は、全国・大阪市平均を下回ったが、男子のシャトルラン、50m走、立ち幅とびは、全国・大阪市平均を上回った。1週間の運動時間が60分未満の生徒の割合は、男子11.1%女子27.8%(全国男子9.2%女子21.4%)全国平均を上回っているが、運動やスポーツが好き・大切と考える生徒の割合では差はない。

【今後に向けて】

これらの調査結果から明らかになった学習内容に関する課題を克服できるよう、授業等で対処していくとともに、生徒が主体的、自主的に学習等に取り組めるよう、指導内容・方法の改善、意識付けに引き続き取り組みます。

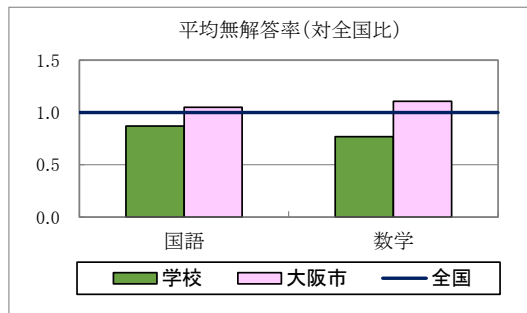
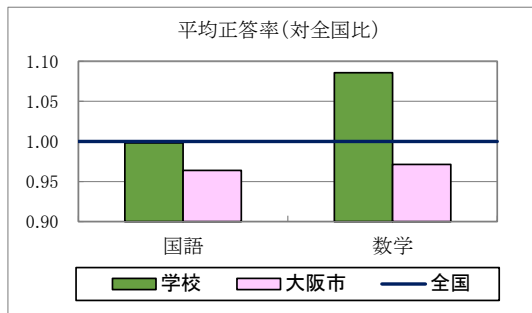
令和6年度 花乃井中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【 全 体 】

	平均正答率(%)	
	国語	数学
学校	58	57
大阪市	56	51
全国	58.1	52.5

	平均無解答率(%)	
	国語	数学
学校	3.4	8.7
大阪市	4.1	12.5
全国	3.9	11.3

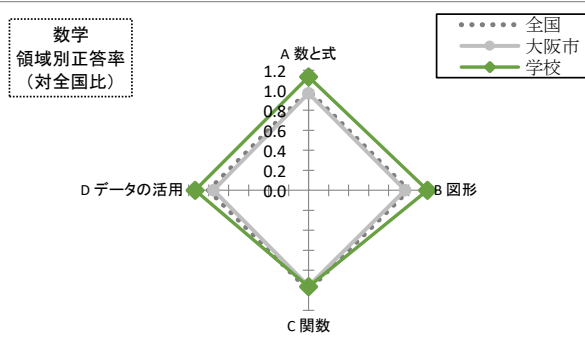
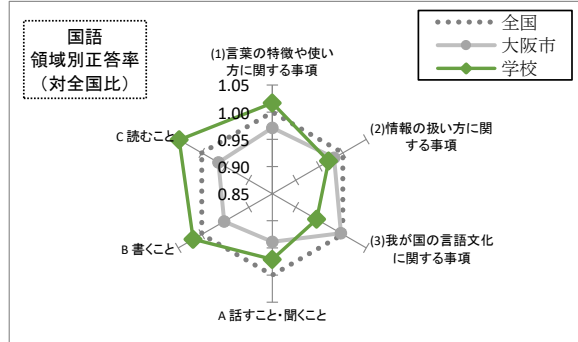
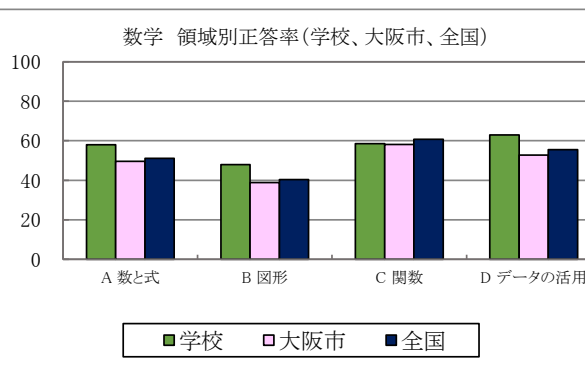
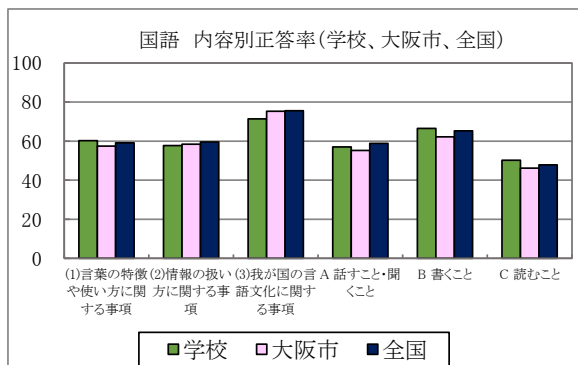


【 国 語 】

学習指導要領の内容	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い 方に関する事項	3	60.2	57.5	59.2
(2)情報の扱い方に 関する事項	2	57.8	58.5	59.6
(3)我が国の言語文化 に関する事項	1	71.4	75.3	75.6
A 話すこと・聞くこと	3	57.1	55.2	58.8
B 書くこと	2	66.5	62.2	65.3
C 読むこと	4	50.2	46.2	47.9

【 数 学 】

学習指導要領の 領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と式	5	58.0	49.6	51.1
B 図形	3	47.9	38.9	40.3
C 関数	4	58.5	58.1	60.7
D データの活用	4	63.0	52.8	55.5



令和6年度 花乃井中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

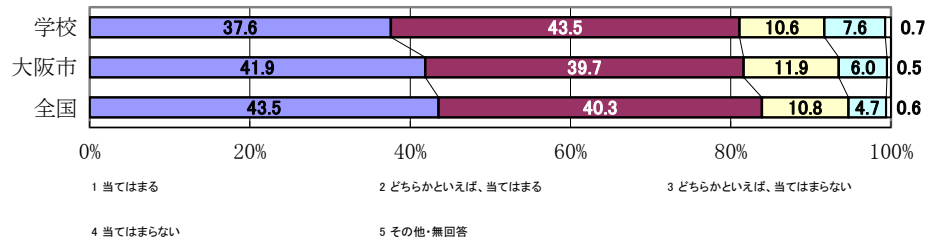
生徒質問より

1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号
質問事項

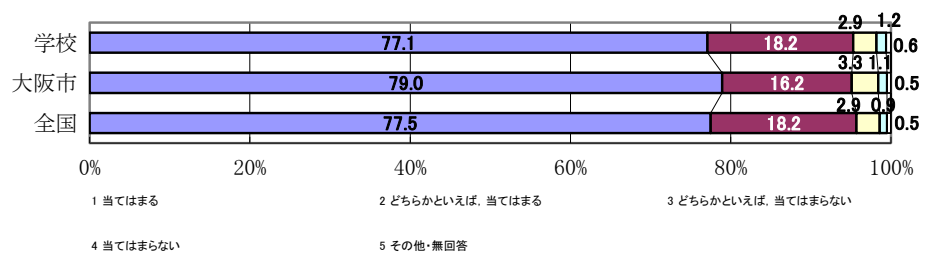
16

学校に行くのは楽しいと思いますか



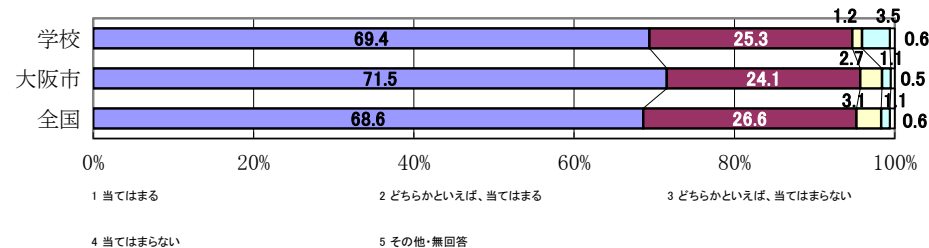
13

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



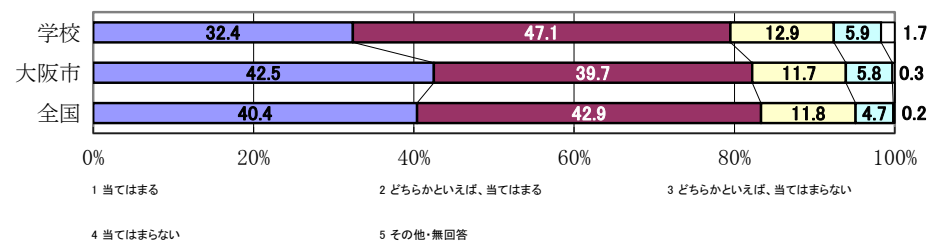
15

人の役に立つ人間になりたいと思いますか



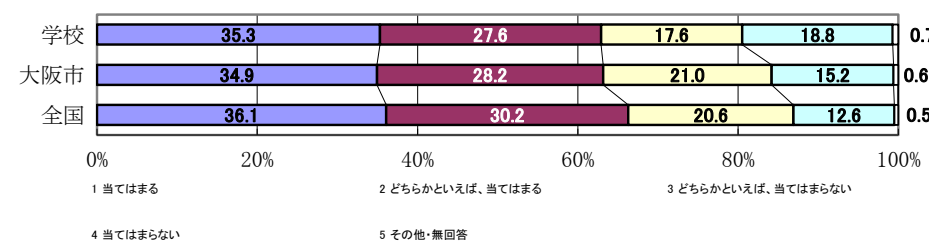
9

自分には、よいところがあると思いますか



11

将来の夢や目標を持っていますか



令和6年度 花乃井中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

生徒質問より

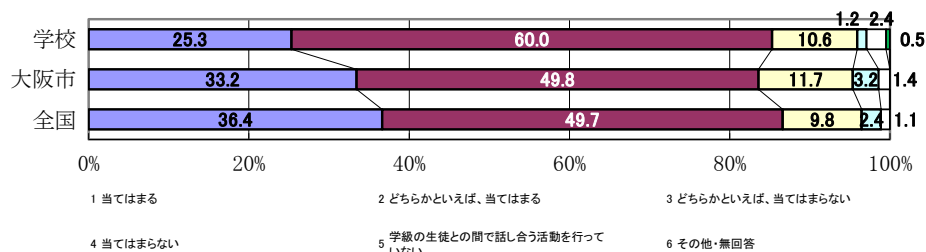
1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号

質問事項

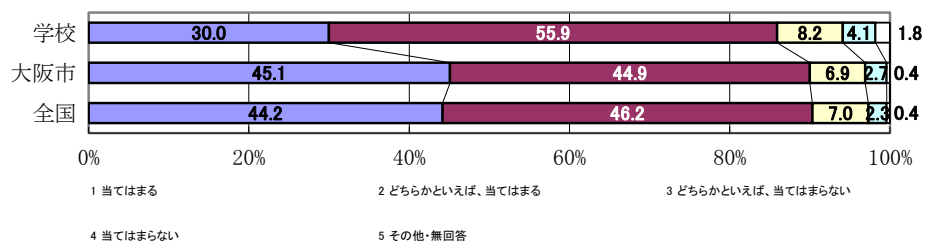
33

学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか



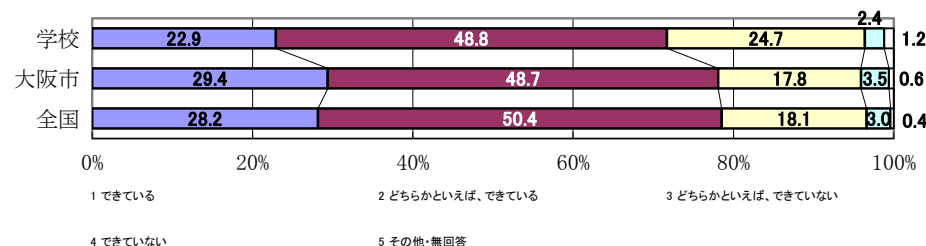
10

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



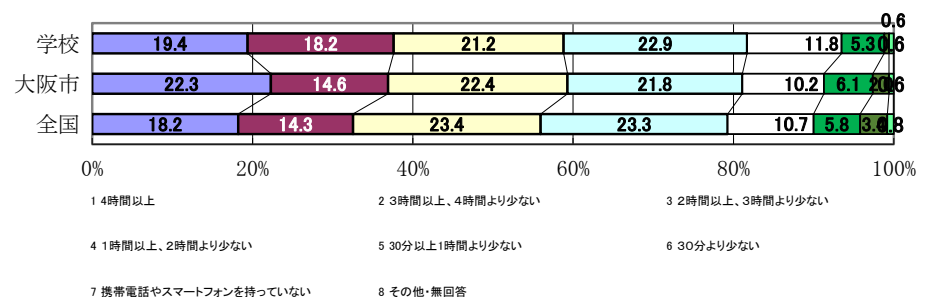
20

分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか



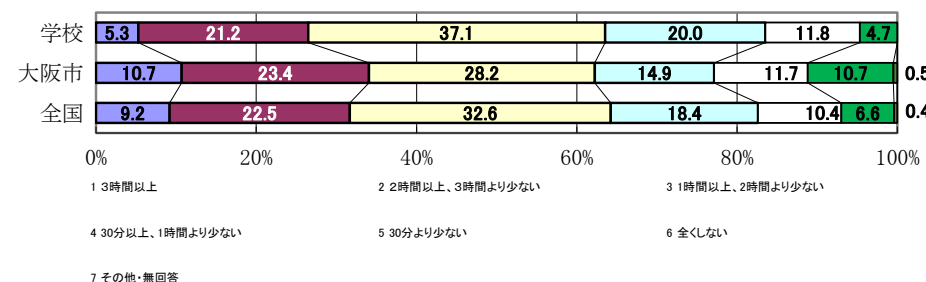
6

普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか(携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く)



21

学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)



令和6年度 花乃井中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

生徒質問より

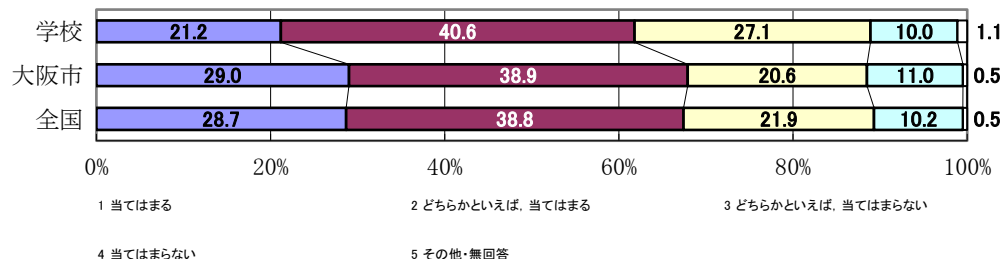
1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号

質問事項

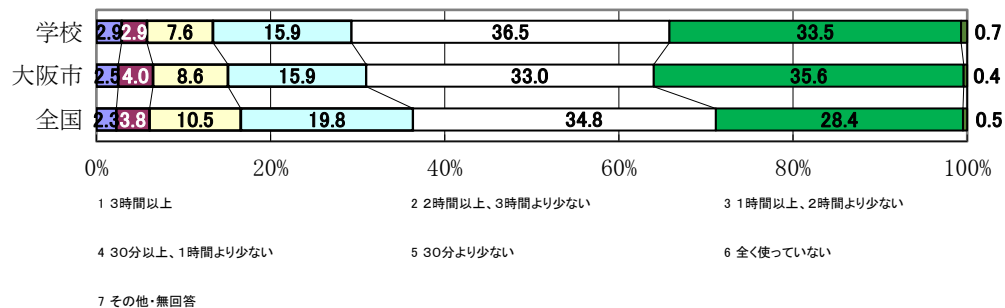
14

困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか



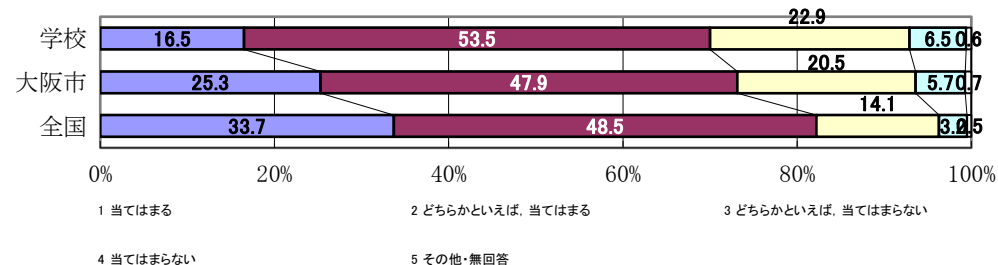
4

学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか(遊びなどの目的に使う時間は除く)



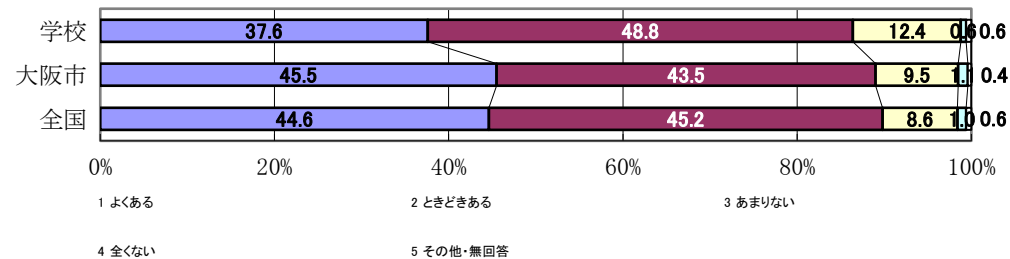
38

総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか



19

普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか



令和6年度 花乃井中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

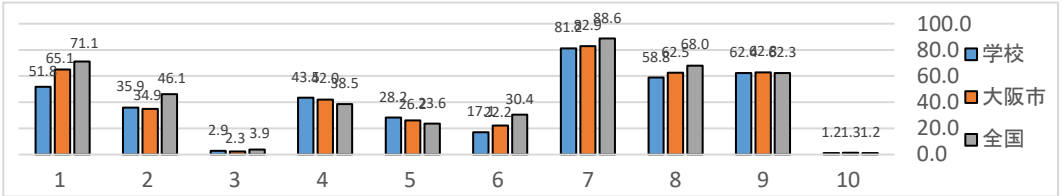
生徒質問より（26）

質問番号

質問事項

26

放課後や週末に何を
して過ごすことが多
いですか(複数選択)



1 学校の部活動に参加している

2 家で勉強や読書をしている

地域の活動に参加している(地域学
校協働本部や地域住民などによる
学習・体験プログラムを含む)

4 学習塾など学校や家以外の場所で
勉強している

5 習い事(スポーツに関する習い事を
除く)をしている

6 スポーツ(スポーツに関する習い事
を含む)をしている

7 家でテレビや動画を見たり、ゲーム
をしたり、SNSを利用したりしている

8 家族と過ごしている

9 友達と遊んでいる

10 1～9に当てはまるものがない

令和6年度 花乃井中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

学校質問より

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

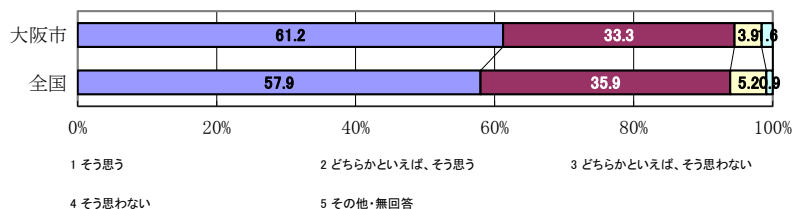
質問番号

質問事項

7

調査対象学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

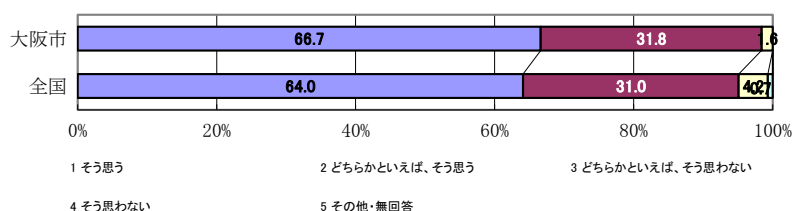
学校 「そう思う」を選択



8

スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる教育相談に関して、生徒が相談したい時に相談できる体制となっていますか

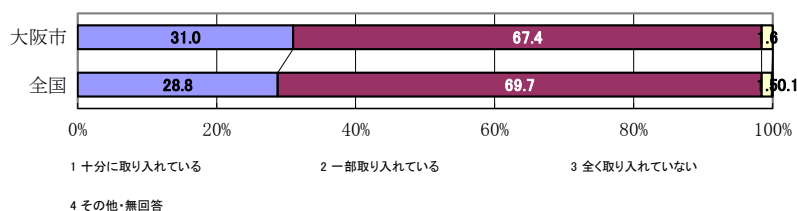
学校 「そう思う」を選択



11

ICTを活用した校務の効率化(事務の軽減)の優良事例を十分に取り入れていますか

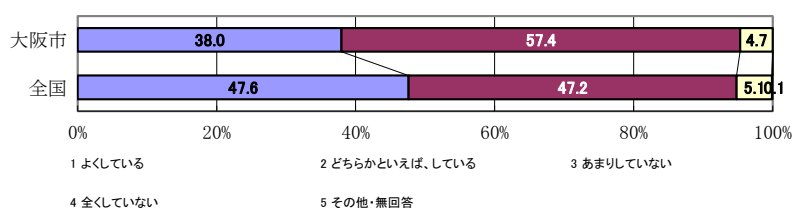
学校 「一部取り入れている」を選択



16

授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っていますか

学校 「どちらかといえば、している」を選択



68

生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどの端末を、どの程度家庭で利用できるようにしていますか

学校 「毎日持ち帰って、時々利用させている」を選択

